

2018年5月30日

株主の皆様へ

NEC ネットエスアイ株式会社
代表取締役執行役員社長 牛島 祐之

拝啓 株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今般、議決権行使助言会社である GLASS LEWIS（以下、グラス・ルイス）が株主の皆様に対し、NEC ネットエスアイ株式会社（以下、当社）の第 86 期定時株主総会議案に対して、反対推奨を行っているとの情報を入手いたしました。

この度、グラス・ルイスが反対推奨に至ったと思われる理由および当社が対象議案を提案するに至った理由について、下記のとおり補足説明いたします。

株主の皆様におかれましては、当社定時株主総会招集ご通知および本補足説明をご一読のうえ、ご判断をいただきますよう、よろしく願いいたします。

敬 具

記

1. 対象議案と反対推奨理由

・第 1 号議案 取締役 10 名選任の件

グラス・ルイスは、取締役候補者 和田雅夫（現：代表取締役執行役員会長）に対して反対推奨としております。これは、社外取締役候補者である芦澤美智子氏が、かつて現在の当社の監査法人である有限責任あずさ監査法人の前身であるセンチュリー監査法人に所属していたことから独立性に疑問があり、その結果、取締役会と監査役会の独立役員の合計人数が総人数の 3 分の 1 に満たないこととなるため、監査役会設置会社に対するグラス・ルイスの取締役会構成の独立性基準に従い、当社の会長に対して反対推奨したものと理解しております。

2. 補足説明

グラス・ルイスにより、当社監査法人出身として独立性を疑問視されている芦澤美智子氏は、当該監査法人を 17 年前になる 2001 年 5 月に退職しております。これは、グラス・ルイスが、クーリングオフ期間として定めている 5 年を遥かに上回るものであり、当社としても、独立性は十分に保たれていると考えております。

さらに、同氏は、公認会計士としての業務経験に加え、株式会社産業再生機構にて大企業の再生プロジェクトに従事するなど豊富な経験を有しております。また、現在、主に企業再生 M&A について研究する他、大学院にて講師を務めるなど、経営管理全般の専門知識を有しており、今後、これまでの知識と経験を活かし、客観的立場から当社の経営に対する適切な助言および監督を行っていただけるものと判断しており、独立性のある社外取締役としての職務を適切に遂行いただけるものと考えております。

株主の皆様におかれましては、補足説明をご理解いただき、議案への議決権行使をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

3. 本件に関するお問合せ先

(1) 機関投資家

CSR コミュニケーション部 高須／水落／川内

電話：03-6699-7007

(2) 個人株主

法務コンプライアンス部 澤野／阿部

電話：03-6699-7031

以 上